

国指定重要文化財など貴重資料を限定公開

—学術情報センター市民講座の参加者を募集—

横浜市立大学学術情報センター（図書館）では、「貴重書から学ぶ歴史の魅力」をテーマとした市民講座を11月29日（日）に開催します。

今年、国の指定重要文化財となった『新古今和歌集竟宴和歌』（しんこきんわかしゅうきょうえんわか）をはじめ、所蔵する貴重資料の一部を限定公開するとともに、その歴史の魅力に迫ります。

また、当センター司書が貴重資料のコレクション紹介をするほか、本学教員と学生による研究事例を発表します。

<横浜市立大学学術情報センター 市民講座概要>

1 日時・場所

平成 27 年 11 月 29 日（日） 13:30~16:00

横浜市立大学学術情報センター（横浜市金沢区瀬戸 22-2）

（交通）京急線・シーサイドライン「金沢八景」駅下車 徒歩 10 分

2 内容

【第 1 部】 所蔵貴重資料の概要紹介（学術情報センター 司書）
講演「江戸のリアリティー ～ミクロとマクロの視覚革命～」
（学術院国際総合科学群 松本郁代准教授）

横浜市大生による研究発表

【第 2 部】 貴重資料見学

3 定員 先着 50 名

4 参加費 無料

5 申込

申込期間：10月19日（月）～11月27日（金）

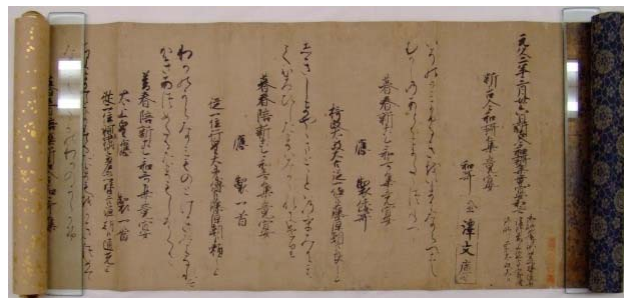
申込方法 電話またはFAX、Eメールにてお申し込みください。

必要事項：(1) 申込者氏名 (2) 電話番号 (3) メールアドレス（任意）

6 申込先・問合せ先

〒236-0027 横浜市金沢区瀬戸 22-2 横浜市立大学学術情報センター 市民講座担当

TEL：045-787-2073・2076 FAX：045-787-2079 E-Mail：shimin07@yokohama-cu.ac.jp

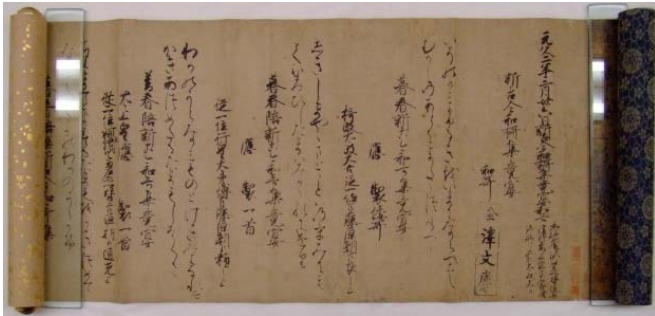


しんこきんわかしゅうきょうえんわか
「新古今和歌集竟宴和歌」一巻（部分）

※詳細は裏面参照

※取材をご希望の方は、事前に、下記までご連絡ください。

<公開する資料の一部>



しんこきんわかしゆうきょうえんわか
「新古今和歌集竟宴和歌」一巻(部分)

法量：縦 28.4 cm 全長 302.5 cm

時代：鎌倉時代

新古今和歌集の完成を祝い、元久^{げんきゆう}3(1205)年に後鳥羽院(1180-1239)によって催された^{うたかい}歌会の和歌を集めたもの。国指定重要文化財。



ぶようかなざわはつけいりやくず
「武陽金沢八景略図」(部分)

筆者：歌川 広重 初代(1797 - 1858)

法量：縦 31.2 cm × 横 44.8 cm

時代：江戸時代

きんりゆういん
金龍院を中心とした金沢八景絵図。
かえい
嘉永4(1851)年以後の海岸線を描いたもの。

形式：卷子本

法量：縦 17 cm × 横 69.2 cm

時代：江戸時代(1859年)



しえん
安政6年正月3日付 子遠宛[吉田松陰書簡](部分)

吉田松陰(1830-1859)の門下生、入江杉蔵(1837-1864)に宛てたもので、長州藩の志士たちの書簡をまとめた「長門藩志士書簡」に収められているひとつ。